

ふくし新聞 Vol.2



私たち福岡西支部には、7 地域あります。

福祉委員会は、その各地域から 1 人ずつ代表で、月に 1 回集まり、グリーンコープの福祉について学習しています。2018 年度後半の報告です。

福祉のつどい 癒しカフェ



9/10 福祉のつどいでは糸島市のグリーンコープいとしま店内にあるコミュニティスペースで癒しカフェを開催しました。時間やテーマを特に決めずに、皆さんがほっと一息つける場所を…という思いで、来店する方々に、おいしいおやつ(コーヒー大福)とコーヒーやルイボスティを試食しながら、ゆっくりとお話しました。子育て中のママや子育てが一段落された方、シニアの方と幅広い年齢層の方に立ち寄っていただき、いろいろなお話が出来ました。グリーンコープの福祉のことも知っていただき、グリーンコープにも福祉があるということを知っていただく機会にもなりました。



100 円基金助成報告会



12/3 に福岡地域福祉活動組合基金助成報告会がありました。

15 の団体の方々に出席していただき、今回は興味のある団体のブースへ各自が自由に赴き交流するという形にしたのでより良い交流ができたと感じました。参加者の方からは「今まで 100 円基金の実態がわからなかったけど、どういう活動をしているかわかった」「団体の活動に参加してみたいと思った」との感想をもらいました。

私たちの 100 円基金が役に立っていると実感できた報告会でした。



ファイバーリサイクル学習



寄付していただいた衣類や小物類の、8 割をパキスタンの古着商にて換金。その売上金をパキスタンの学校アル・カイルアカデミーに寄付します。残りの 2 割は国内販売し、得た収益は、この運動の様々な経費に充てています。

パキスタンでは国民の 7 割が一日当たり 2 ドル以下(日本円で換算すると 250 円)の貧しい生活で子どもの教育もままならないのです。

家庭に眠っている衣類で、リサイクル運動にどうぞ、ご協力お願いします。

{詳しくは、グリーンコープホームページ【ファイバーリサイクル運動】を検索お願いします}



子育て講演会 アンガーマネジメント



アンガーマネジメントは、怒りの感情を上手にコントロールすることです。講演では、怒りの感情の特徴を知ること、またその時の対処法を学びました。参加された方の感想では、「自分を知る時間ができた。自分が何に怒っているのか、何が楽しいのか、見つめ直すことができた。」「定期的に聞きたいと思える内容だった。」と大好評でした。



焙煎工房はこまめ屋学習



昨年7月にオープンした「はこまめ屋」では就労訓練が行われています。就労訓練では生活リズムを立て直すのが目的で、まず決めた日、時間に来ることからスタートし、豆のピッキングから焙煎、計量、封筒作成まで全て自分で行うことにより五感をフルに使い、作業をする中で自己有用感が出てくるそうです。年末の区役所出張販売では訓練生が淹れたコーヒーを出しています。フェアトレードの豆を丁寧に選別、直火式で焙煎している「はこまめ屋」のコーヒーは香りがとても良く、産地によりそれぞれ味が違いとても美味しいコーヒーです。東区箱崎のお店にも足を運んでみたいと思いました。



地域福祉を語る



グリーンコープ地域福祉は、組合員の「住んでる街を住みたい街に」の声から始まりました。組合員の想いが「夢ヲかたちに」を合言葉に、介護、障がいのある方へのサービス、子育て中のお母さんの為の支援が実現されています。しかし、まだ知らない方も多く、情報やサービスを知りたい方が多数いらっしゃるのも現実です。ぜひ、必要とされている方に伝わるよう、地域福祉の輪を拡げていきたいと思いました。



彩生舎・心もふれ合うハンドトリートメント/配食センターこらぼ

今年度最後3月の福祉委員会では、彩生舎をお呼びして、ハンドトリートメントを体験学習しました。「水の彩」の成り立ちも聞き、商品の良さも実感しました。手が触れ合うことで心もふれ合い、ますます福祉委員みんなが一体化したように感じました。配食センターこらぼのオードブルを豪華に試食しながら、1年間のまとめなど語り合いました。楽しかった、いろんな経験や体験見学が出来て良かった、と盛り上がりました。こらぼのお弁当は誰にでも優しいお弁当です。子育て中や介護中の方はぜひご相談されてみてください。



《お問い合わせ》福岡西支部 組合員事務局
横溝 TEL:092-881-8306

